

平成29年南房総市教育委員会第1回定例会会議録

1 日 時 平成29年1月18日（水）午後3時00分開会～午後4時00分閉会

2 場 所 南房総市丸山分庁舎 2階第2会議室

3 出席委員 委員長 小 宮 忠 委 員 岡 崎 俊 明
委 員 庄 司 美 佳 委 員 石 井 美智代
教育長 三 幣 貞 夫

4 出席職員 教育次長 宇治原 洋 一 参事 渡 邊 均
教育総務課長 奥 澤 基 一 子ども教育課長 水 島 孝 夫
生涯学習課長 田 村 耕 一
書記 教育総務課副主幹兼総務係長 佐久間 正 博
同 教育総務課副主査 野 村 留 美

5 開 会 小宮委員長が開会を宣言

6 会議録署名人の指名 小宮委員長が石井委員を指名

7 会議録承認 平成28年12月20日開催の第12回定例会会議録について承認

8 議 事

報告事項

① 教育長報告

成人式へのご参加ありがとうございました。成人の若者たちの姿勢態度が、非常に良かったということで、すべての市がこういう状況ではなく、かなりにぎやかな市もあったようです。このような子どもたちが育っているのは、ご飯給食の影響ではないかと思います。今、小麦粉を取らない食事で体質改善をしたとか、アレルギーの原因が小麦粉にあるとか、そういったことも言われている中で、ご飯の良さを見直してご飯給食をやっている訳です。お腹いっぱい食べているということが、子どもたちの学校生活に与えている影響は大きいという感じは持っています。ただ、残念ながら検証できないというものもある訳ですが、そういう可能性を信じて給食の方は進めていきたいと思います。成人式の方ですが、

内容について毎年、工夫を重ねてきています。二十歳の若者が、退屈を感じさせないように、単に成人のお祝いをするということだけではなく、二十歳という節目で、自分自身あるいはふるさと南房総市を振り返って考えるなど、そういった教育の機会であるというようなことも考えて企画運営しております。先日行われた教務主任会議で、小中学校は8年後あるいは5年後の成人式を想定して子どもたちを育てていく、送り出していくということも考える必要があるという話しをしました。いずれにしても、その前に教育委員会の事務職の職員が、創意工夫をして、職員自身が仕事を楽しめるような雰囲気を作っていく中で、今年一年もやっていきたいと考えています。また、いろいろご助言等いただければと思っておりますと報告・説明。

② 各課報告

ア 奥澤教育総務課長が、南房総市奨学資金貸付審議会、学校給食、丸山和田地区統合小学校の建設事業について報告・説明。

イ 水島子ども教育課長が、小学生かきぞめ教室、南房総市園長・校長会議、南房総市教育支援協力員会議、南房総市就学時ことばの検査協力員会議、南房総市教務主任会議、南房総市鋸南町教務主任研修について報告・説明。

ウ 田村生涯学習課長が、南房総市成人式、まほろばサッカーフェスティバルについて報告・説明。

(質疑)

岡崎委員 1月20日に行われる市内子ども園めぐりツアーですが、子ども教育課の主催ですか。それとも、子ども園の園長の主催ですか。

水島子ども教育課長 子ども教育課です。

岡崎委員 すでに17名の参加希望者がいるということですが、主にこれから子ども園に通わせようと思っている親御さんが多いのでしょうか。

水島子ども教育課長 参加希望者は年配の方、現役を退職された方が多いです。若い方もいますが、すでに子どもが小学校に行っているという方もいらっしゃいます。

岡崎委員 いずれにしても、市民の方が体験して、知ってもらおうということは、非常に良いことですね。そういったことから、また口コミで情報が伝わっていくということも期待できますし、良い事だと思います。

庄司委員 それはどうやって周知したのですか。

水島子ども教育課長 広報みなみぼうそう紙と、房日新聞に載せました。

庄司委員 若い方が知らなかったような話しも聞きました。

水島子ども教育課長　そうですか。ぜひ、まだ何人か空きがありますので、参加していただければありがたいです。

庄司委員　言っておきます。

三幣教育長　子どもがUターンしてくるのではなくて、孫世代のUターンを考えるとということもこれからあると思いますので、高齢者の方が参加するのも良いことかなと思います。今後は、小中学校でも実施することも考えております。

石井委員　給食レストランに応募する方の中に、生産者の方もいらっしゃいますか。

水島子ども教育課長　私の記憶ではわかりませんでした、いるかもしれません。

議決事項

① 議案第1号 南房総市公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

田村生涯学習課長が、富山公民館をコミュニティセンターとし、管理を市民生活部市民課市民協働グループへ移行することに伴い、条例の一部を改正することについて、資料に基づき説明。

(質疑)

石井委員　平群にもコミュニティセンターがありますけど、あれと同じような使い方ですか。

三幣教育長　同じような使い方です。

小宮委員長　公民館という名前が外れることによっての、デメリットはないのですか。

田村生涯学習課長　考えられないこともないのかもしれませんが、現実的な意味でのデメリットというのはないと考えております。

岡崎委員　使用料等も変わらないということですか。

田村生涯学習課長　そうです。

質疑後、全会一致で承認された。

協議事項

① 南房総市学童保育所の設置及び管理に関する条例の制定について

② 南房総市学童保育所の設置及び管理に関する条例施行規則の制定について

水島子ども教育課長が、平成29年度から学童保育所の民間委託を実施することに伴い、学童保育所毎にある条例を廃止し、新たに条例及び条例施行規則を制定することについて、

資料に基づき説明。

(質疑)

岡崎委員 民間委託の方向性、可能性というのはどうですか。

水島子ども教育課長 すでに債務負担行為をしまして、丸山と富山と富浦については民間委託ということで進めています。千倉と三芳についても、いずれは民間に委託していきたいということで考えています。

岡崎委員 どういった事業主が、委託を受けてくれるのですか。

水島子ども教育課長 プロポーザル方式でやりまして、シダックス大新東ヒューマンサービスが落札し、現在契約中です。まだ、契約は終わっていないのですが、4月1日からということで、内容を確認しながらやっております。シダックスは、今、学校給食やスクールバスなどをやっている会社です。

岡崎委員 そうなった場合には、施設の管理は教育委員会でやって、その運営はすべてその業者が人的な管理を含めて行うということですか。学童保育の指導員が必要ですが、そういった職員の募集も含めてその業者がやるのですか。

水島子ども教育課長 平成32年から、県の研修を修了したものでなければ指導員にはなれず、非常勤ではなかなかそれが確保できないというのがあります。専門業者であればその指導員を確保できるというのが一番の理由です。

岡崎委員 わかりました。

小宮委員長 定員についてなんですが、10ページに表があります。人口の比率からいくと千倉が一番多くなると思うのですが、定員が30と少ないので、待機児童ということが起こり得ないかという心配があります。もし、そういうことが起きた時に、委託している場合にはどのようにになりますか。

水島子ども教育課長 そういうことが起きた場合には、協議しながら進め、不測の事態が起きないようにやっていくということで進めています。

小宮委員長 千倉が少ないというのは。今の施設の関係ですか。

水島子ども教育課長 当初始めた時に、この部屋を使うということで何人と決めていました。だんだん増えてきていますから、一部屋で対応できない場合は部屋を増やし、施行規則を変えてくというような対応をとっていきたいと思います。

小宮委員長 はい。

三幣教育長 所長に関する規定は。

水島子ども教育課長 この中にはないのですが、委託した場合の仕様書には、校長先生

が所長ということで、校長先生の指揮指導下の下でやるということになっております。

岡崎委員 そうすると、学童保育の時間帯に事故等が起こった時には、校長先生の管理下ということで、教育委員会にも責任が来ることが有り得ますか。

水島子ども教育課長 契約の中で損害賠償というのがありまして、そういうものについては請負業者が賠償するということが記載されています。校長個人の責任ということではなく、考え方や学童保育の運営について、校長の意見が反映できるようにということで考えております。

岡崎委員 そういう仕組みは、実際に運営していく時には、市民によく伝えていかないと誤解を招くかもしれませんね。学校の管理下ではないのかとか、その学校は何をやっているのかとか、どういう指導をしているのかっていうのがありそうな気がします。

三幣教育長 6ページの第3条、学童保育所に必要な職員を置く。これを受けて10ページの2条に、室長及び指導員を置くというようにした方がいいのかどうか。委託の契約だけではなく、室長をおくということで、この室長については教育委員会が兼任辞令を出すというような手続きを取った方が、指示などはっきりとすると思うので、その辺はもう一回検討させてください。

小宮委員長 責任体制がより明確になるということはありませんね。

9 その他

- ・不登校児童生徒の状況について、渡邊参事から報告があった。

10 閉 会 小宮委員長が閉会を宣言

第2回定例会を2月14日（火）午後3時に開催することで決定した。

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証する。

平成29年2月14日

南房総市教育委員会 委員長 小 宮 忠

南房総市教育委員会 署名人 石 井 美智代

南房総市教育委員会 書記 野 村 留 美